

早寝・早起き・朝ご飯で生活のリズムを整えましょう！

生活指導だより

第45号

そろえる

溝辺中学校

令和5年9月1日発行

★「いじめ問題を考える週間」9月1日～10日★

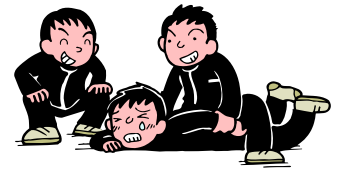


霧島市では、毎学期初めを「いじめ問題を考える週間」と設定し、各学校において家庭や地域、関係機関等と連携を図りながら自校におけるいじめの未然防止に向けた取組を行っています。溝辺中学校では、9月1日から10日を2学期の「いじめ問題を考える週間」として「いじめは絶対に許されるものではない」という雰囲気为学校全体に醸成していくとともに、生徒一人一人が、いじめに向かわない態度や能力を育成していきます。

いじめは、卑怯なことで絶対に許されない行為

○ いじめ人の心

- ・ いじめ人のストレス（自分のストレスを弱い者への攻撃によって解消しようとする）
- ・ 自分と違う考えの人を「嫌だ」「許せない」と思う感情
- ・ ねたみや嫉妬 ・ 遊びやふざけ
- ・ 自分がいじめられたくないから



○ いじめをする側（加害者）とは、

いじめは意識的・集団的に行われることがほとんどで、ある個人を意図的（わざと）に孤立（ぼっちに）させようとする集団が多く見られます。

いじめをする側（加害者）とは いじめ側の事で、直接指示をしたりいじめの集団の中心的人物だけでなく、はやし立てたり面白がったりする存在（観衆という）や周辺で暗黙の了解を与える存在（傍観者という）もいじめをする側（加害者）となります。

○ どのようないじめがあるの

小・中・高とも「冷やかす・からかい」が最も多く、小学校では「冷やかす・からかい（66%）」→「仲間はずれ」→「言葉での脅し」、中学校では「冷やかす・からかい（64%）」→「言葉での脅し」→「暴力」と続きますが、その人が嫌われるように噂を流す（手紙、うわさ話、ネットいじめ）。嫌がることをさせる。持ち物を隠す。落書きをする。差別する。など

○ いじめられる側（被害者）は

いじめられる人は友だちとの関係を断ち切られ、絶望的な心理状態に追い込まれます。

溝辺中学校いじめ撲滅宣言

- 私たちは、いじめを絶対に許しません
- 私たちは、いじめられている人を決して無視しません
- 私たちは、人の気持ちを考えて行動します
- 私たちは、困っている人がいたら、優しく手を差し伸べます



○ 悩みや気になることがあれば、いつでも学校へご連絡ください。※裏面もご覧ください。

子どもの相談態勢強化

18歳以下の悩み相談に無料電話などで応じる「チャイルドライン」は子どもの不安が高まりやすい夏休み明けを前に、全国キャンペーン(22日～9月4日)に取り組み、相談態勢を強化している。声を増やそうと、ホームページでも気持ちを書き込む投稿欄やアンケートを展開する。

厚生労働省によると、2022年の小中高生の自殺者数は514人と過去最多。チャイルドラインの集計データでも、自殺願望などを訴える「希死念慮」が20年度以降増加傾向で、相談に占める割合

チャイルドラインかごしま

拾う機会を増やそうと、ホームページでも気持ちを書き込む投稿欄やアンケートを展開する。

チャイルドラインへの22年度のアクセス件数は、電話約18万4600件(前年度比約2万1700件増)、オンラインチャット約1万1800件(同比約3100件増)。

「家族に死ねばと言われた。自分が嫌い」「学校へ行くのも家にいるのも疲れた」。18歳以下が匿名で気持ちをほき出せる投稿欄「つぶやく」には、子どもたちの「心の声」が

「話を否定せずに最後まで聞く」「居場所をつくる」が挙げられた。

ホームページでは「大人にできることは何か」を子どもに問うアンケートを実施。「大人にできることがある」「あるかもしれない」と回答したのは73.5%。できることは「話を否定せずに最後まで聞く」「居場所をつくる」が挙げられた。

「抱え込まずに打ち明けて」と話すチャイルドラインかごしまの山崎真子代表



動機は「話を聞いてほしい」「誰かとつながってほしい」が約85%を占めた。

電話で会話できた着信率は45%(9.4倍増)。「なかなかつながらないので人を増やして」などの要望が寄せられていた。

チャイルドラインかごしまも期間中、電話受けの態勢を強化している。山崎真子代表は「夏休みに入った途端、2学期への不安を口にする子は多い。追い詰められる前に、誰かに打ち明けて」と話した。(鹿島彩夏)

県内の子ども相談窓口

チャイルドライン
フリーダイヤル
(0120)997777 ▶午後4～9時

子どもの人権相談
フリーダイヤル
(0120)007110
▶平日=午前8時半～午後5時15分
(28,29日は～午後7時)
▶LINE相談もある

かごしま教育ホットライン24
フリーダイヤル
(0120)078310(全国统一)
(0120)783574(固定電話専用)

かごしま 子供SNS相談・通報窓口
▶県内の公立中高校生など対象
▶午後5時～9時半(無休)
※通報は24時間受け付け



Webページ
<https://bit.ly/30UWFbm>

かごしま 子ども・若者総合相談センター
(ひきこもり地域支援センター)
099(257)8230
▶午前10時～午後5時
(月曜休み)

南日本新聞 8月28日月曜日 一面掲載